



フォルトゥナ通信

FORTUNA AKTUELL - Japanese Version

125 JAHRE
1895 - 2020

シーズン開幕

Saisonstart

アペルkamp真大 契約を延長

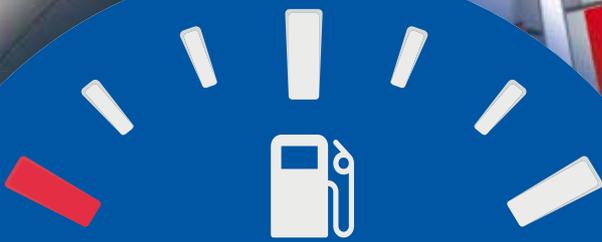
Shinta Appelkamp
verlängert seinen
Profi-Vertrag





STRATEGIEPARTNER

One Team. One Family



100€

ガソリンバウチャー最大
100ユーロプレゼント

詳しくはWebで www.toyo.de

14.09. - 30.10.20



**TOYO
TIRES**

フォルトウナファンの皆様へ

Liebe Freunde von Fortuna Düsseldorf



フォルトウナ・デュッセルドルフ
マーケティング チーフ、ビヨン・エンター
Björn Endter,
Fortuna Düsseldorf Leiter Vermarktung

6月からフォルトウナ・デュッセルドルフのマーケティングチームに就任したビヨン・エンターと申します。今回、フォルトウナファミリーの一員になったことを非常に嬉しく思いますし、こうして日本人の皆様にご挨拶をすることができ、大変光栄に思います。私はこれまでスポーツ用品メーカーに勤めた後、ブンデスリーガのFCアウグスブルク、FCシャルケ04、VfBシュトゥットガルトといったクラブでスポーツマーケティングの様々な分野で経験を積み、フォルトウナへやってきました。

フォルトウナは非常にエキサイティングなクラブであり、独自のマーケティングを決定した事で非常にやりがいのある道への第一歩を踏み出しました。我々は数ヶ月かけて、クラブとパートナーのニーズをパーフェクトに総括したコンセプトを開発しました。このコンセプトをもとに、パートナーの皆様と近接することと、お互いの意見交換を通して共通の解決策を見つけていきたいと考えています。

また、独自のマーケティングに必要となるすべてのケースに対応できるよう、特別なチームを形成しました。その中で、薬丸隼人と廣岡太貴の2人がフォルトウナの日系企業の皆様のサポートしてくれることを非常に嬉しく思います。残念ながら、長年に渡り日本デスクを担当し、デュッセルドルフの枠を越えて認知されていた瀬田元吾はフォルトウナを去り、日本へ帰国しました。我々はこれを土台に、より多くのアイデアを皆様と共に実行に移し、引き続き我々の素晴らしいクラブに熱狂して頂きたいと思えます。現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら実行に移すことのできるプロジェクトが少なく、ホーム試合でのエモーショナルな体験も現状では不可能となっています。

しかし、このコロナ危機は、我々の信頼できるパートナーの皆様がどれだけ重要かということを示してくれました。ここで強調しなければならないのは、日系企業パートナーの皆様、そしてファンの皆様によるクラブへの貢献とご支援があったからこそ、我々はこの困難な時期を乗り越えることができたということです。私はこの場をお借りし、ご支援いただいた皆様に今一度、心より感謝申し上げます。

また、アリーナでお会いできる日を楽しみにしております。応援よろしくお願いたします。



Impressum

>>フォルトウナ通信<<
Flinger Broich 87
40235 Düsseldorf

Herausgeber 発行元:
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.
Leitung 情報管理:
Kai Niemann (medien@f95.de)
Redaktion 編集:
Taiki Hirooka 廣岡太貴
Hayato Yakumaru 薬丸隼人
(japandesk@f95.de)
Fotos 写真:
Christof Wolff, F95
Layout レイアウト:
Hayato Yakumaru 薬丸隼人
Christian Lewandowski
Druck 印刷:
Clasen GmbH

ブンデスリーガ2部でのシーズンがスタート

DIE NEUE SAISON STARTET IN DER 2.LIGA



開幕

いよいよブンデスリーガ2部での2020/21シーズンが幕を開ける。1年でのブンデスリーガ復帰を目指して戦うこととなるフォルトゥナだが、強豪轟く2部リーグでは壮絶な戦いが繰り広げられることが予想される。昨シーズン、共に1部を戦ったSCパーダーボルンをはじめ、FCニュルンベルグやFCザンクトパウリ、ハノーファー96などの名門クラブとの対戦のほか、開幕戦の相手である伝統クラブのハンブルガーSVなど、大きな注目が集まるシーズンになることは間違いない。

今シーズンは、ブンデスリーガ1部から降格となったフォルトゥナとパーダーボルンが、2部リーグに参戦することとなる。一方、3部リーグからはヴェルツブル

ガー・キッカーズとアイントラハト・ブラウンシュヴァイクの2クラブが昇格を果たしており、その中でも隣町クラブであるVfLボーフムとのダービーや、昨シーズンは1部リーグでトップクラブとも接戦を繰り広げたパーダーボルンとの対戦は、白熱した戦いになることに間違いないだろう。そして、昨季の2部リーグでは中堅でシーズンを終えた、FCエルツゲビルゲ・アウエヤホルシュタイン・キールなども非常に高いクオリティを持つクラブであり、決して侮れる相手ではない。

また、長年2部リーグに君臨しているSVザンドハウゼンやSpVggグロイター・フルト、さらに1部に所属した経験もあるSVダームシュタットなどの強豪クラブとの対戦からも目が離せない。

特に9月18日(金)に行われるハンブルガーSVとの開幕戦は、いきなりのビッグゲームとして、すでに大きな注目を集めている。さらに昨シーズンでは、ヴェルダー・ブレーメンとの入れ替え戦で惜しくも涙を飲んだ1.FCハイデンハイムも、今年こそはと意気込んでおり、今シーズンも上位争いに食い込んでくる可能性は高いだろう。これらのライバルクラブを相手に、ウーヴェ・ルスラー監督率いるフォルトゥナがどのような戦いを見せていくかに注目してほしい。

試合日程(前期ホームのみ)

Der Heimspielplan der Hinrunde 2020/21

節	日時	対戦相手
2	2020年9月26日(土)	FC Würzburger Kickers
4	2020年10月18日(日)	SSV Jahn Regensburg
6	2020年10月30日(金)	1. FC Heidenheim
8	2020年11月21日(土)	SV Sandhausen
10	2020年12月4-7日	SV Darmstadt 98
12	2020年12月15-17日	VfL Osnabrück
14	2021年1月2-4日	SC Paderborn 07
17	2021年1月22-24日	SpVgg Greuther Fürth

*9節以降はまだ正式な日程が決定していないため、詳細はフォルトゥナ日本語HPで確認可能である。

フォルトゥナ日本語HP: www.japan.f95.de



≫新加入選手が フォルトウナを強化≪

NEUZUGÄNGE VERSTÄRKEN DIE FORTUNA



20 | DF

ブランドン・ポレーロ

2017/18シーズンにオーストラリア・Aリーグのブリスベン・ロアーFCからブンデスリーガ2部に移籍を果たすと、1.FCカイザースラウテルンで19試合に出場し、3得点7アシストの活躍を見せていた。昨シーズンにはSCフライブルクに移籍し、ブンデスリーガ1部で7試合に出場しただけでなく、オーストラリアのA代表でもデビューを果たしたサイドアタッカーが、今季フォルトウナの攻撃陣を強化することとなった。

15 | DF

エドガル・プリブ

2部リーグに所属するグロイター・フュルトのアカデミーで成長を遂げ、2009年にトップチームに昇格。その4年後にハノーファー96に移籍したMFは、7シーズンに渡り同クラブでプレーしていた。30歳のMFは、これまでにブンデスリーガで102試合、同2部リーグでは127試合に出場し、18得点36アシストを記録している。ブンデスリーガをよく知るプリブが、ピッチの上でリーダーシップを発揮してくれるはずだ。

7 | DF

フロリアン・ハートヘルツ

昨シーズン、2部リーグ優勝を成し遂げたアルミニア・ビーレフェルトで32試合に出場し、不動の左サイドバックとして君臨していた。これまでにブンデスリーガ1部で20試合(2アシスト)、同2部では125試合(5得点 12アシスト)に出場した経験を持っている。また、ユース年代(U17-U20)のドイツ代表選手としても27試合に出場していた。



8 | MF

ヤコブ・ピオトロフスキ

2018年に母国であるポーランドのクラブ、ポゴニ・シュチェチンからベルギーのトップクラブ、KRCゲンクに移籍を果たしたMFは、昨シーズンの後期にはワースラント・ベフェレンへ期限付き移籍となっていた。国際舞台での経験として、すでにヨーロッパリーグに6試合(1得点)、ユース年代のポーランド代表では25試合に出場している。



4 | DF

ケヴィン・ダンソ

FCアウグスブルクからFCサウスハンプトンへ期限付き移籍となっていた21歳のセンターバックは昨シーズン、プレミアリーグで6試合、FAカップとEFLカップにも出場していた。またFCアウグスブルクでブンデスリーガ41試合に出場した経験を持つ。そして、18歳の若さでオーストリア代表デビューを果たし、これまで6試合に出場している。

》》レンタル から復帰《《

ZURÜCK VON
IHREN LEIHEN



29 | MF
ゴークン・ギュル

守備的ポジションを全てこなすことができるオールラウンダーは、ここ1年半の間、SVヴェーン・ヴィースバーデンに期限付き移籍となっていた。移籍当時、3部リーグに所属していたヴィースバーデンで2部昇格を成し遂げ、昨シーズンにはブンデスリーガ2部で経験を積んだギュルが、フォルトゥナへ帰ってくることとなった。



19 | FW
エマヌエル・イヨハ

2019/20シーズンは、ブンデスリーガ2部のクラブであるホルシュタイン・キールへ期限付き移籍となっていた。昨シーズン、キールではサイドアタッカーやセンターフォワードとして29試合に出場し、9得点をマークする活躍を見せていた22歳の若きストライカーがフォルトゥナに復帰。フォルトゥナとの契約は2022年までとなっている。



21 | GK
デニス・ゴルカ

2017年にフォルトゥナのU16チームに加入し、昨シーズンはU19チームの守護神として活躍していた。これまですでにトップチームのトレーニングや練習試合にも出場しており、トレーニングキャンプにも帯同していた。18歳の誕生日を迎えた2020年4月3日から2024年まで有効となる長期契約を結んでいる。



36 | DF
ニケル・トグロ

2011年にU10チームに加入して以来、これまでフォルトゥナで成長を遂げ、昨シーズンにはU19チームのキャプテンとしてチームを牽引していたセンターバックだ。すでに2020/21シーズンから有効となる契約にサインしていた若きタレントが、今シーズンからはプロ選手としてプレーすることとなる。

》》アカデミー からトップへ《《

AUS DEM NLZ
ZU DEN PROFIS



監督インタビュー

ウーヴェ・ルスラー

フォルトウナの指揮官に就任後、非常に魅力的な攻撃サッカーを繰り広げ、高い評価を得たウーヴェ・ルスラー監督にインタビューを行った。

今シーズンはブンデスリーガ2部での戦いとなりますが、チームとしてのプレースタイルをどう考えていますか？

昨シーズンと同じようなサッカーをしたいと考えています。特にペナルティエリア間での我々のプレースタイルは、多くの方々からの評価を得ました。だからこそ、新体制になっても戦い方に大きな変化を加えることは考えていません。しかし、どのような選手が来るかによって、システムを適応させる可能性はありますね。

今夏に16人の選手との契約が満了となりましたが。

私のキャリアの中で、16人の選手との契約が満了となるクラブは他に経験したことがありませんでした。しかし、このことに関して誰かを批判することはしたくありません。それゆえ私は現在、他のチーム編成の責任者と共に、新しいチームの構成という大きな課題に取り組んでいます。原則的には、全ての移籍市場に目を向けてメンバーの補強を行う必要があります。

メンバー構成の規模について、ルスラー監督の理想は？

私の理想としては22人ほどのメンバー構成を行うことです。そうすることで、U23チームから選手を引き上げることも可能になります。もしレギオナルリーガでコンスタントに良いパフォーマンスを発揮する選手がいれば、トップチームへ

召集したいと考えています。これは、メンバーの数が多すぎた昨シーズンでは不可能でした。

”ドイツサッカー大使2020”にノミネートされましたが、今の気持ちを教えてください。

この16年間、海外で指導者として活躍してきたことに対して、このような評価をしていただけることを大変光栄に思います。“ドイツサッカー大使2020”にノミネートされたことを非常に嬉しく思っています。

フォルトウナがアペルカンプ真大との長期契約を結びましたが、この長期契約を結ぶこととなった理由は何ですか？

スポーツ役員であるウーヴェ・クラインがシンタを絶賛していたこともあり、新型コロナウイルスによるパンデミックが始まった当初、少人数でトレーニングを実施した際に、彼をトップチームに帯同させましたが、そこで私は非常に意欲的で技術的にも優れた選手を目の当たりにしました。トレーニングの主旨をすぐに理解し、コーチ陣からの戦術的な指示に対しても完璧に実行に移してくれたので、初日からチームのトレーニングをより良いものにしてくれましたし、シンタは自身のスタイルでチームを活性化してくれました。ここ数ヶ月での彼のパフォーマンスが、今回の長期契約を勝ち取ったということですね。

デュッセルドルフの日本コミュニティを知っていますか？

残念ながらまだ知りません。しかし私は日本食の大ファンなので、現在の状況が緩和され、普通の生活に戻ってきた時には、日本食レストランで食事ができることを楽しみにしています。

これまでに日本または日本人との関係性はありましたか？

私はまだ日本へ行ったことがありませんし、これまでに日本人選手と共に仕事をしたこともありませんでしたので、私の監督としてのキャリアの中では、アペルカンプ真大が日本にルーツを持つ初めての選手ですね。

日本人選手にどのような印象を持っていますか？

日本人選手の市場はとても興味深いですね。その多くの選手は、技術的に非常に長けており、エネルギーでハードワークができます。ヨーロッパでもすでに多くの日本人が高いレベルで成功していることが、そのことを証明していると思います。

最後に日本人のフォルトウナファンに一言お願いします。

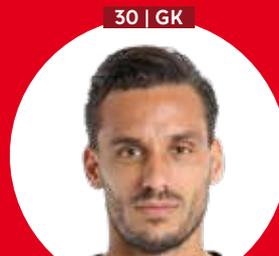
ブンデスリーガ2部に戦いの場を移すこととなった今シーズンもフォルトウナへの変わらない、ご支援・ご声援をよろしくお願いします。そして、私は皆様がフォルトウナファミリーの一員でいてくれることを本当に素晴らしいと思います！





JEAN ZIMMER

メンバー表

<p>21 GK</p>  <p>Dennis Gorka 03.04.2002</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>30 GK</p>  <p>Raphael Wolf 06.06.1988</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>33 GK</p>  <p>Florian Kastenmeier 28.06.1997</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>3 DF</p>  <p>Andre Hoffmann 28.02.1993</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>4 DF</p>  <p>Kevin Danso 19.09.1998</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>
<p>7 DF</p>  <p>Florian Hartherz 29.05.1993</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>25 DF</p>  <p>Matthias Zimmermann 16.06.1992</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>36 DF</p>  <p>Nikkel Touglo 20.11.2001</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>39 DF</p>  <p>Jean Zimmer 06.12.1993</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>6 MF</p>  <p>Alfredo Morales 12.05.1990</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>
<p>8 MF</p>  <p>Jakub Piotrowski 04.10.1997</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>15 MF</p>  <p>Adam Bodzek 07.09.1985</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>15 MF</p>  <p>Edgar Prib 15.12.1989</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>18 MF</p>  <p>Thomas Pledl 23.05.1994</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>25 MF</p>  <p>アペルクンプ真大 01.11.2000</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>
<p>29 MF</p>  <p>Gökan Gül 04.10.1997</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>31 MF</p>  <p>Marcel Sobottka 25.04.1994</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>9 FW</p>  <p>Dawid Kownacki 14.03.1997</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>11 FW</p>  <p>Kenan Karaman 05.03.1994</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>	<p>14 FW</p>  <p>Kelvin Ofori 27.07.2001</p> <p>🛡️: - 🟡: - ⚽: - 🟠: - 🟢: - 🔴: - ⚫: -</p>

19 | FW



Emmanuel Iyoha
04.10.1997

👁️	:	-	🟡	:	-
⚽	:	-	🟠	:	-
🟢	:	-	🔴	:	-
⬅️	:	-		:	-

20 | FW



Brandon Borrello
25.07.1995

👁️	:	-	🟡	:	-
⚽	:	-	🟠	:	-
🟢	:	-	🔴	:	-
⬅️	:	-		:	-

27 | FW



Nana Ampomah
02.01.1996

👁️	:	-	🟡	:	-
⚽	:	-	🟠	:	-
🟢	:	-	🔴	:	-
⬅️	:	-		:	-

28 | FW



Rouwen Hennings
28.08.1987

👁️	:	-	🟡	:	-
⚽	:	-	🟠	:	-
🟢	:	-	🔴	:	-
⬅️	:	-		:	-

監督



Uwe Rösler

アシスタントコーチ



Thomas Kleine

キーパーコーチ



Christoph Semmler

アシスタントコーチ



Axel Bellinghausen

メンタルコーチ



Axel Zehle

アスレチックトレーナー



Robin Sanders

アスレチックトレーナー/
ビデオ分析



Andreas Gross

ビデオ分析



Philipp Grobelny

チームマネージャー
Sascha Rösler

ホペイロ
Oliver Paashaus
Nils Kriszio

チームドクター
Dr. Ulf Blecker

フィジオチーフ & リハビリトレーナー
Carsten Fiedler

フィジオ
Thomas Gucek
Marcel Verstappen
Lucas Trittel

アペルカンプ真大が4年契約を更新

Shinta Appelkamp verlängert für weitere 4 Jahre



2015年の夏、日本からフォルトウナのU16チームへ移籍を果たしたアペルカンプは、それ以来着実に成長を遂げ、近年ではU19チームのキャプテンを務めるなど、フォルトウナの選手として大きな責任を背負ってきた。アペルカンプは昨シーズン、レギオナルリーガ・ウェストに所属するセカンドチームで19試合に出場し、中盤の選手として8得点1アシストをマークしていただけでなく、トップチームでブンデスリーガの試合にメンバー入りも果たしていた。そして今回、昨シーズンに結んだプロ初契約を、2024年まで延長することとなった。ここまで日本で培ってきた技術とインテリジェンスに加え、ドイツで心身の強さとアグレッシブさを身につけプロ選手となり、今もおフォルトウナで成長を続ける日本人、アペルカンプから目が離せない。

背番号:

23

ポジション:

MF

生年月日:

2001年11月1日

出身:

東京

国籍:

日本/ドイツ

契約を更新したアペルクンプの決意

クラブから信頼を置いてもらえることを、とても誇らしく思います。私をここまで成長させてくれたフォルトゥナには本当に感謝しているのです、この先の数年間でこの恩を返していきたいです。そのためにも、日々のトレーニングで全力を尽くし、さらに自分を成長させていきたいと思っています。

今シーズンでの個人の目標

プロ1年目のシーズンでも、できるだけ多くの試合に出場したいと思っています。プレシーズンでも良いパフォーマンスを発揮できたと思いますし、2部でも十分通用することを実感できたので、レギオナルリーガ(4部)ではなくブンデスリーガでプレーして、経験を積みたいです。

今シーズンでチームに求める事/チームへの期待

チームのメンバーは大きく入れ替わりましたが、ルーヴェン・ヘニングスやアンドレ・ホフマン、マティアス・ツィーマン、ジョン・ツィマーなど、ブンデスリーガ1部での経験を持つ選手も残っていますし、このような経験豊富なベテラン選手がいることは我々にとって非常に大きいと思います。個人的には上位争いができると思いますが、まだテストマッチのみで自分たちがどのレベルに位置しているの

かがはっきりと把握できていません。なので、その部分はリーグが始まってみたいとわかりませんね。

プレシーズンを終えての率直な感想

正直、今のところポジティブですね。監督とも練習中などで頻繁にコミュニケーションを取っていますし、このレベルで全然やっていけるという実感があります。練習試合でも先発出場できたり、良いパフォーマンスが発揮できているので、非常に良い準備ができていると思います。

日本人ファンへのメッセージ

フォルトゥナが日本でさらに有名になるためにも、僕が活躍することで、もっと多くの日本人の方々がスタジアムへ足を運んでくれることを願っています。僕はまだ日本ではあまり知られていないですが、ブンデスリーガ2部で活躍すれば、自然とメディアを通して報じられると思うので、精一杯頑張ります。応援よろしくお祈りします。



SHINTA's EYE

「伝統クラブとの対戦が見逃せない」

デュッセルドルフをはじめ、ハンブルグ、ハノーファー、ニュルンベルグなど伝統クラブがたくさん所属していますし、そういったクラブとの対戦は大きな見どころの一つだと思います



ハンブルガーSV

第1節(アウェー): 2020年9月18日(18時)
第18節(ホーム): 2021年1月26-28日

ブンデスリーガ創設以来、2017/2018シーズンまで1部リーグから1度も降格したことがないことでも知られ、過去には多数の日本代表選手もプレーするなど、日本でも有名なブンデスリーガの伝統クラブだ。昨シーズンは、最終節に敗戦を喫し、惜くも入れ替え戦に進めなかった北の名門が、今年こそ1部復帰を目指す。



ハノーファー96

第5節(アウェー): 2020年10月24日(13時)
第22節(ホーム): 2021年2月19-22日

過去には多くの日本人代表が所属した伝統クラブであり、現在は元フォルトゥナの原元気選手が背番号10を背負っている。また、この夏には新たにFC東京から日本代表選手である室屋成選手を獲得した。アペルクンプとの日本人対決となれば、さらに日本からの注目が集まるはずだ。



1.FCニュルンベルク

第7節(アウェー): 2020年11月7日(13時)
第24節(ホーム): 2021年3月5-8日

2018/19シーズンは共にブンデスリーガ1部で対戦した古豪クラブであり、過去には多数の日本人選手も所属していた。1部リーグから降格した昨シーズン、最終節に波乱の展開で16位に転落し、FCインゴルシュタットとの入れ替え戦に挑んだ同クラブは、後半終了間際の劇的ラストミニッツゴールにより2部残留を果たしている。

新シーズンに向けて徹底した準備

VORBEREITUNG AUF DIE SAISON 2020/21



vs TSV Meerbusch
5-0

今シーズン、ブンデスリーガ2部でも対戦するVfLボーフムをホームのアリーナに迎えた一戦は、全体的に均衡した戦いとなった。前半は両チームともに、自身のボールポゼッションから決定的なチャンスを作り出すことができない時間帯が続くも、前半終了間際に試合が動く。43分、左からのコーナーキックに合わせたアルフレド・モラレスのヘディングシュートはクロスバーに阻まれるも、そのリバウンドに反応したピオトロフスキが頭で押し込み、フォルトゥナが先制しハーフタイムへ。

後半はフォルトゥナが良い立ち上がりを見せ、追加点を狙いに行くも、立て続けに得たチャンスをもにすることができない。しかし、安定した守備を見せたディフェンス陣が、ボーフムにほとんど危険なシーンを作らせず、前半の1点を守り切ったウーヴェル・ルスラー監督率いるフォルトゥナが1-0で勝利を収めた。



vs SC Paderborn
1-0

夏のプレシーズン初となる練習試合に5-0で勝利を収め、好スタートを切った。フォルトゥナは、オーバーリーガに所属するTSVメーアブッシュを相手にアダム・ボツェック、ダヴィッド・コフナツキ、エマヌエル・イヨハ、ケナン・カラマンが得点をマーク。また、今年の夏に新加入したヤコブ・ピオトロフスキとフロリアン・ハートヘルツにとって、フォルトゥナでのデビュー戦となっただけでなく、昨シーズンはレンタル移籍となっていたエマヌエル・イヨハとゴーカン・ギュルも、再びフォルトゥナのロゴを胸にピッチに立った。

そして、この練習試合後、フォルトゥナから2人の選手に新型コロナウイルスの陽性反応が確認されたことで、クラブは直ちに地元の医療機関と連絡を取り、監督コーチ陣及びチームスタッフを含めたチーム全員には、一時的な自宅隔離が指示されることとなった。



vs VfL Bochum
1-0

シーズンオープンデーに行われた夏のプレシーズン最後のテストマッチ、SCパーダーボルンとの一戦には、新加入のブランドン・ボレーロが先発し、フォルトゥナでのデビューを果たすこととなった。試合は良い立ち上がりを見せたフォルトゥナが、多くのチャンスを作り出す展開に。そして前半32分、ルーヴェン・ヘニングスが得意の左足を振り抜き先制点を挙げる。その後もビッグチャンスを迎えたフォルトゥナだが、追加点は奪えないままハーフタイムへ。

後半に入ると、こちらも新加入のエドカル・ブリブがフォルトゥナでデビュー。後半は前半に比べ、チャンスを作り出せなかったものの、中盤での激しい攻防が繰り広げられ、前半の1点を守り切ったフォルトゥナに軍配が上がった。

オランダ遠征

TRAININGSLAGER IN VENLO



1日目

総勢22人の選手と、監督コーチ陣及びチームスタッフ陣がオランダに到着し、午後には約70分間のトレーニングを消化した。また、このキャンプにはトップチームのメンバーに加え、U23チームからティム・コーター、エンリケ・ロフオロモ、ミヒエル・シュトゥッカー、ティム・ヴィースナー、そしてU19チームからジャミル・ジーベルトが帯同することとなった。なお、負傷中のボツェック、モラレス、ピオトロフスキも復帰に向けた個別トレーニングを行うために帯同した。



2日目

キャンプ2日目は、ハードな2部練習を実施。午前のトレーニングはプレスをテーマとしたメニューが組まれ、その中でアペルカンプ真大がルスラー監督から絶賛される場面も。また、午後のトレーニングでは5対5のハーフコートゲームを行い、激しくも内容の濃いトレーニングに指揮官も満足感を見せた。この夜、帯同したフィジオチームの部屋には、タフな2部練習を終えた選手たちが治療やマッサージに訪れることとなった。



3日目

前日、非常にハードな2部練習を実施したため、キャンプ3日目は午前中だけのトレーニングを行った。この日は強風が難敵となり、若干のプラン変更を余儀なくされるが、そんな中でもルスラー監督は常に檄を飛ばし、得点シーンでは公式戦さながらの喜びを見せた。そして、トレーニング終盤には少し遊びを取り入れたメニューを行い、良い雰囲気での練習を終えることとなった。なお、昼食後は連日の疲労を取るためにリカバリーを行なった。



4日目

キャンプ4日目は、再び2部練習を実施。午前のトレーニングでは、セットプレーにフォーカスした練習メニューが組まれ、すべてのセットプレーを確認。午後のトレーニングでは、ゲーム形式のトレーニングの後、戦術練習へ。明日に控えるオランダ1部リーグ所属のクラブ、フィテッセ・アーネムとのテストマッチに向け、試合状況に応じた戦術や、それぞれのポジショニングの確認など、様々なシミュレーションを行った。



5日目
vs Vitesse Arnheim
2-2

オランダキャンプ最終日、午前に軽めのトレーニングを行ったフォルトゥナは、午後にはアーネムへ移動し、キャンプの締めくくりとしてオランダ1部リーグに所属するクラブ、フィテッセとのテストマッチに臨んだ。この一戦には、アペルカンプやU19チームのタレントであるジーベルトが選抜メンバーに名を連ねることに。

試合は前半、相手のオウンゴールでフォルトゥナが先制し、相手の直接フリーキックで同点に追いつかれるも、前半終了間際にはこの日ゲームキャプテンを務めたアンドレ・ホフマンの得点で2-1とリードを広げハーフタイムへ。

後半は、非常に良い立ち上がりを見せたフォルトゥナだったが、再びセットプレーから同点弾を許してしまう。そして試合終了間際、フォルトゥナは猛攻を仕掛け、立て続けにチャンスを作ったものの追加点を奪うことができず、2-2の引き分けで試合終了となった。

新ユニフォーム

NEUE TRIKOTS

ホームユニフォーム

“Euer Heimtrikot (あなた達のホームユニフォーム)”をモットーにしたホームユニフォーム

フォルトゥナ史上初となるクラブ会員と共同でデザインを行ったユニフォームは、赤をベースとし、袖口や肩のライン、Vネックの部分には白のデザインが施された。また、ホームタウンであるデュッセルドルフをテーマとしたこの新ユニフォームには、市の紋章が様式化された形で表側に小さくデザインされており、首元の内面には紋章の記述が記載されているだけでなく、襟の内側には“Heimat F95”と書かれた文字が飾られている。



アウェーユニフォーム

フォルトゥナの伝統をテーマとしたアウェーユニフォーム

フォルトゥナの伝統と共に、過去数十年前から現在までのリーグ所属カテゴリーの浮き沈みを表した線グラフがデザインされている。そしてこのデザインは、ユニフォームの前面だけでなく、首元の内側にも記載されており、その背景には伝統クラブの歴史的な試合会場であるPaul-Janes-Stadionが描かれている。また、歴代のユニフォームを元に白をベースとし、袖と首元には赤のアクセントを加え、背中には“Düsseldorf”の文字が、そして襟の内側には“F95 Tradition”の文字が記載されている。



サードユニフォーム

“Aus Düsseldorf für Düsseldorf(デュッセルドルフ からデュッセルドルフのために)”をモットーにしたサードユニフォーム

街とクラブの絆が表現されている州都の50地区からのインスピレーションを得て、袖と肩の部分には地区の形を採り入れた模様が異なったグレー色で表現されている。また、襟の内側には“Mit Ecken und Kanten(周りに影響されず自分らしさを失わない)”と刺繍が施されているのに加え、その下には街の地図が記載されており、首元には赤と白のフラッグラベルとデュッセルドルフ市の紋章が飾られている。



海外企業でのインターンシップを通じて将来の可能性を広げる 中央大学商学部「グローバルキャリア」

商学部「インターンシップ科目」



中央大学商学部では、グローバル社会における海外での働き方を学ぶこと、英語を母語としない相手に対する英語でのコミュニケーションスキルを学ぶことを目的として、グローバルキャリア科目を開講しています。行き先は、タイ、中国、ベトナム、インド、モンゴルの5コース。就業体験にとどまらず、各コースに魅力的な特長があり、将来、グローバル社会を舞台に活躍したい学生には、絶好の機会となっています。

コースごとの特色

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け 2020 年度は閉講いたしました。2021 年度は開講を予定しています。



タイ

本学部と提携を結ぶバンヤピワット経営大学(PIM)の経営母体であるCPALL株式会社(タイでセブンイレブンを経営する流通大手の企業)および関連企業における実習型のインターンシップです。PIMから本学へもインターンシップ生を受け入れ、双方向型で実施しています。



中国

シンボー情報システム株式会社の横浜本社と、中国(延吉)支社での実習の両方を経験します。同じ企業の異なる国での実習を通し、国による働き方、文化の違いを体験するハイブリット型のインターンシップとなっています。



モンゴル

現地大手企業(銀行、リース会社、新聞社、通信会社)での実習を体験するビジネスコースと、現地の高等学校やモンゴル日本センターで日本語教育の補助をする学生アンバサダーコースの2コースを用意しています。



ベトナム

現地の日系企業が実際に直面する課題について、現地でのフィールドワークを通して解決策を提案する問題解決型のインターンシップです。さらに、人材派遣会社での実習、キャリアフォーラムへの参加を通して、「海外で働くこと」を考える機会を提供しています。



インド

現地の日系企業から提供されるビジネス・マーケティング課題に取り組む問題解決型のインターンシップです。現地人への飛び込み営業を通じてビジネススキルを学ぶ機会も用意しています。



現地学生との交流や企業へのプレゼンテーション等の機会が用意されています。

履修者の声

海外で働くイメージを具体的にすることができました。
(2019年度タイコース参加・2年生)

現地での経験は、就職活動にも活かされています。
(2019年度中国コース参加・3年生)

言葉とともに文化を知る重要性を実感しました。
(2019年度ベトナムコース参加・2年生)

英語圏、ドイツ語圏、フランス語圏、スペイン語圏、中国語圏、韓国語圏への留学プログラムと奨学金制度も充実しています。

商学部「グローバル科目」



商学部の給付奨学金制度



中央大学商学部とフォルトウナ・デュッセルドルフは日本初のカレッジ・パートナーシップを締結しました。



行動する知性。

お問い合わせ先：中央大学 商学部事務室
<https://www.chuo-u.ac.jp/inquiry/form/?id=7>



Willkommen in der Welt der Farben, Papiere und Druckveredelung. Wir achten darauf, dass sich Funktion, Haptik, Ästhetik und Wirtschaftlichkeit optimal ergänzen. Ihr Design und unsere drucktechnische Kompetenz führen zu perfekten Ergebnissen.

Ob stanzen, prägen, laminieren, lackieren, einen Farbschnitt aufbringen, wir machen fast alles möglich. Wir drucken bis 70 x 100 cm im Offset oder digital mit modernster Technik.

Dicken Karton, Sonderfarben, Hybridprodukte. Mit Bemusterung vorab, mit Druckabnahme, mit dokumentierter Qualitätskontrolle. Auch über Nacht. Auch bis ans andere Ende der Welt. Unser Standort befindet sich 1 km vom Flughafen und der Messe Düsseldorf.

Wer bei uns drucken lässt? Natürlich die Fortuna, die DEG und weitere große Sportvereine. Bekannte Werbeagenturen fühlen sich bei uns wegen der hohen Termintreue wohl. Industriekunden schätzen unsere Beratung und Qualität. Die Stadt und der öffentliche Dienst mag unsere Preise.

Wir sind PSO- (ISO 12647) und FSC®-zertifiziert, drucken klimaneutral und alkoholreduziert (IPA) und erzeugen Strom per Fotovoltaik.

Clasen GmbH
Spielberger Weg 66
40474 Düsseldorf

Fon 0211-447290-0
Fax 0211-447290-60
mail@druckerei-clasen
www.druckerei-clasen.de

